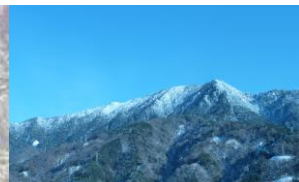


蘇南通信



山頂が白く冠雪した南木曽岳

2010年度 第6号 11.02.15 〒399-5301 木曽郡南木曽町読書 2937-45 TEL0264(57)2063 FAX(57)1009

URL <http://www.nagano-c.ed.jp/sonan-hs/>

E-mail sonan-hs@nagano-c.ed.jp

平成22年度進路速報

主な進学先

大学	信州大学（繊維学部 創造工学系） 日本福祉大学（子ども発達学部 子ども発達学科） 名古屋造形大学（造形学部 造形学科） 東海学院大学（人間関係学部 子ども発達学科） 名古屋学院大学（商学部 商学科） 名城大学（経済学部 経済学科）【2】 愛知学院大学（商学部 商学科） 大同大学（情報工学部 情報システム学科） （工学部 電気情報システム工学科） （工学部 総合機械工学科） 愛知工業大学（工学部 都市環境学科）
	短大
	専門学校

※ 【】 内は人数

主な就職先

郡内	特殊精礦株式会社木曽路【3】 （株）霧しな 上松電子（株） （株）あい愛 医療法人 水野歯科医院 （株）IHIターボ【3】
県内	伊那バス（株）
中京	東海旅客鉄道（株）【2】 （有）石のセンター稲葉 朝日新聞岡崎販売（株） （株）桐生パール美容院 山崎製パン（株） 富士岐工産（株）名古屋支店 興和精密工業（株） （株）天禄商会名古屋支店 丸五軸受（株）
東濃	（有）さくら屋 （株）パロマ工業恵那工場 恵峰中日サービスセンター 王子板紙（株）中津川工場 NTKセラミック（株） リコーエレメックス（株） （株）すや （株）愛工機器製作所
関東	（株）コメリ

第三回

漢字クラスマッチ

1位 3-A
順位 2位 3-B
3位 3-C

12月9日に、クラス・個人対抗漢字クラスマッチが開催されました。平成20年度から始まった、漢字クラスマッチ。漢字検定七級（小学校四年生程度）～二級（高等学校卒業程度）の問題が出題されました。

「普段見慣れている漢字なのに書けない！」パソコンや携帯ばかりに頼りすぎて、漢字が書けない日本人が増えています。これを機に生徒達も自分の漢字力を見直したのではないのでしょうか。今回出題された問題を下に用意しましたので、皆さんも挑戦してみてください！

問題

- 【1】セツカクの連休が無駄だ。
【3】人格の陶冶

- 【2】タンネンな仕事
【4】夭逝した詩人の作

※答えは裏面にあります



電気科特集!!



ジャパンマイコンカーラリー



11月27日・28日、石川県小松工業高等学校で開催されたジャパンマイコンカーラリー2011北信越大会に出場いたしました。5台中2台完走することができましたが、決勝リーグへの進出はできませんでした。全国区のマシーンが多く出場しており、大変勉強になりました。今後出場できるように後輩に期待したいです。



小学生電子工作教室

「ものづくりの楽しさを知ってもらいたい」とはじめて小学校5、6年生を対象とした工作教室は、今年で4回目（平成19年スタート）を迎える行事になりました。本年も30名をこえる小学生に参加いただき開催しました。この教室を通して、高校生と小学生の交流の場となり、本校生徒にとってもよい経験となっております。



電気科課題研究発表会



12月3日本校大講義室にて電気科課題研究発表会を行いました。本年は、スピードガンの研究と回路製作、インテリジェントロボットの製作、キャリアロボットの製作と三つのテーマにわかれて研究を行いました。どの研究テーマとも来賓の方々から高い評価をいただき、電気科最後にくさわしい課題研究発表会となりました。

電気科生徒に3つの質問!

Q電気科を選んだ理由を教えてください

僕が電気科に入った理由は、中学校時に蘇南高等学校の先輩がロボコンの実演をしに中学校に来てくれました。その時、機械に興味があった僕は、勉強して先輩たちのようにロボコンに出てみたいと思い蘇南高校を選びました。

(3-B 北川誠太郎君)

Q電気科では普段どんなことを学びますか?

電気科では普段の授業に加え、電気関係の専門知識等学びます。たとえば、週に3時間「電気実習」という授業があります。この授業でテーマに沿った様々なことを学ぶことができます。また、計算技術検定や、電気工事、製図検定などの様々な検定を受けることができます。検定に合格するために、授業を試験勉強にあてることもあります。

(3-C 平松風也君)

Q電気科の魅力を教えてください

僕はこの3年間、電気科で色々な事を学んできました。たとえば、電気に関する知識や、道具の知識技術、また電気工事士など様々な資格を取ることができました。この資格のおかげで、僕はベースを直したり、家にコンセントを一つ追加したりすることができました。電気は今後も使われていくエネルギーだと思っています。電気科は高校卒業しても役立つことばかり学べるとしています。また、先生方がしんみりになって教えてください。僕はこういったことが電気科の魅力ではないかと感じています。

(3-B 長渡健佑君)

普通科・商業科・電気科の3科は平成22年度で閉科になります。平成21年度から総合学科に科が変わり、「ものづくり系列」という電気科に代わる系列が選択できるようになりました。電気やものづくりに少しでも興味のある方は、本校の「ものづくり系列」で学んでみませんか?

12/16

産業社会と人間学習発表会

12/16に総合学科一年による「産業社会と人間の学習発表会」が行われました。産業社会と人間の授業では、現代社会の問題点を知り、考えることを目標に1グループ(3~5人)で1テーマを持ち10月から調べ学習をしてきました。各グループがまとめたレポートとパワーポイントを用いて、他の一学年の生徒や保護者の方、他校の先生の前で発表しました。発表内容は「障害者福祉」「少子高齢化社会」等の福祉問題や「異常気象」「砂漠化の問題」等の環境問題、その他にも様々な問題について発表していききました。

大勢の前で発表することに、とても緊張していた生徒達。この機会が生徒達にとって大きな転機となったのではないのでしょうか。また一つ成長できた一日でした。



理科の実験

1-フェニルアゾ-2-ナフトールの合成

1月13日に3年生の化学の授業で1-フェニルアゾ-2-ナフトールの合成の実験をしました。ここで作ったアゾ染料を使って、ガーゼを染めました。2-ナフトールを水酸化ナトリウムに溶かし、ガーゼに染み込ませます。その後アニリン塩酸塩と亜硝酸ナトリウムを反応させてできた塩化ベンゼンジアゾニウム溶液にガーゼを入れると、綺麗な橙色に染まりました。



答え

- 【1】折角の連休が無駄だ。
【3】人格のとうや

- 【2】丹念な仕事
【4】ようせいした詩人の作